

Rotary Club of Sanuma
2023-2024年度
VOL 60

週報
佐沼ロータリークラブ

佐沼ロータリークラブ
2023-2024テーマ

「継続」と「変化」を実践し、
世界を変える行動人となる。



会長 千葉正宏
幹事 布施孝尚
会報 猪股育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



第2905回例会 2024. 4. 18 No.35

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・余目RC金子尚毅会長 7名で佐沼クラブを訪問させていただきました。よろしくお願ひ致します。
- ・余目RC大滝正博会員 本日は、よろしくお願ひいたします。
- ・千葉正宏会長 余目RCの皆様、遠路お出でいただきありがとうございます。
- ・佐々木崇会員 歓迎！余目RCの皆様
- ・江川元徳会員 昨夜また“地震”こないでほしいな。
- ・八谷郁夫会員 社会奉仕フォーラム、志賀昭洋委員長頑張ってください。
- ・阿部泰彦会員 余目クラブのご来訪歓迎して。志賀昭洋社会奉仕委員長のフォーラムご苦労様です。
- ・菅野幸一郎会員 余目RCの皆様を歓迎致します。志賀昭洋委員長のフォーラムにご期待します。
- ・高田次雄会員 暖かいと言うよりも暑い日が10日間位続いていますが「花冷え」のこの季節、ご自愛専一に、本日のフォーラム志賀昭洋社会奉仕委員長勉強させて下さい。余目ロータリークラブの皆様大歓迎致します。
- ・及川昭宏会員 余目の皆さん、ようこそいらっしゃいました。これからもよろしくお願ひいたします。
- ・伊藤秀雄会員 志賀昭洋委員長のフォーラム、期待しております。
- ・岡本健一会員 先日は楽しい「お花見例会」に参加させて頂きありがとうございました。
- ・布施孝尚幹事以下 余目RCの皆様を歓迎して。
佐藤敬喜会員 千葉吉男会員 氏家良典会員
佐竹孝行会員 菅原文之会員 佐々木源悦会員
岩渕正彦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員
菅原慶一会員 山田正会員 小野寺伸浩会員

富士原裕子会員 太田陽平会員 岩渕栄市会員
杉田広仁会員 佐藤早智子会員 及川富男会員
加藤亮会員 佐藤哲弥会員 二階堂恭子会員
志賀昭洋会員 村上正弘会員 佐藤淳会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 千葉正宏会長

本日は、余目RCの皆様が金子尚毅会長はじめ7名でお出でいただいております。6月の「姉妹クラブ調印」前にお出でいただきました。

東日本大震災時より交流が始まり、先輩方が交流を深めていただき、今回の「姉妹クラブ締結」の運びとなりました。両クラブが益々仲良く発展していくことに期待します。ご尽力いただきました両クラブの先輩方はじめ、高橋利光姉妹クラブ委員長、姉妹クラブ委員会の皆様に感謝申し上げます。

先週は桜満開の中で「お花見移動例会」を行う事が出来ました。コロナ前は余目RC様と一緒に鳴子などで「お花見移動例会」を行って参りましたが、コロナ禍により中断しておりました。今回の姉妹クラブ締結を機に一緒に活動を行えば、一層深い絆を結べると期待いたします。

皆様の仕事の方も新年度が始まり、忙しい日々を送っていらっしゃると思います。いろんな事が始まる4月で、私の業務の方も「相続登記の義務化」の影響を受けまして「未登記家屋」の登記依頼や、とくに解体していたけれど登記簿だけが残っている建物の滅失登記依頼が来ております。今まで登記に関して興味を持たなかった方も、今回の改正で意識を持っていただき登記に進んできております。5月になりますと市役所から「固定資産税納税通知」が参ります。改めて「納税義務者」は誰なのか？もうとくに解体しているのに固定資産税がかかっている建物があったりしますので、照合なさってみてはいかがでしょうか。

最近相談が多くなってきているのは「相続財産国庫

帰属制度」です。都会に住んでいて実家の土地をどうしたらいいのか分からずにいる方がいらっしゃいます。ぜひ登米市の不動産屋さんにご相談いただければ、解決方法が見つかるのと思います。

幹事報告 布施孝尚幹事

- ・地区大会参加について
バスを利用する会員は、サンシャイン佐沼に8時30分までに集合して下さい。(出発：9時)

◎余目RC金子尚毅会長のあいさつ

余目RC54代目の会長をさせていただいております金子尚毅と申します。今日は千葉会長はじめ佐沼RCのメンバーの皆様、この様に時間を作っていただき感謝申し上げます。ありがとうございます。

今日のために浅井委員長を中心に「姉妹クラブ締結」に係わる準備委員会を立ち上げ、そのメンバーがおじゃましております。6月7日(金)の交流会にまたおじゃましますので、よろしくお願ひしたいと思います。

私は入会6年目で会長職をさせていただいておりますが、11年前に友好クラブの調印式を行ったと聞いております。東日本大震災が発生し、当時の保科会長、メンバーが何とか支援したいということで佐沼クラブさんとのつながりを持ったと聞いております。それから幾多の交流を重ねて参りましたが、コロナの影響でなかなか交流が出来ませんでした。昨年の11月によろしく再開され、私は初めての経験でしたがほんとうに楽しい時間を過ごさせていただきました。

つらい時は互いに助け合い、喜ばしい時は皆んなで喜ぶということで、余目クラブと佐沼クラブの流れを持っていきたいと考えております。何卒よろしくお願ひしたいと思います。

- ◎「姉妹クラブ締結趣意書」余目RC浅井会員読上げ
- ◎お土産(日本酒・鯉川)余目RCより佐沼RCへ

フォーラム

- ・社会奉仕委員会(志賀昭洋委員長)
最初に動画を見ていただき、その後、皆様より社会



余目RC金子尚毅会長のあいさつ



余目RCの皆さんを囲んで

奉仕についてご意見をいただければと思っております。

- ・社会奉仕に関する1923年の声明

社会奉仕とは、地域に住む人々の生活環境を向上させるために、思いやりや援助を行う奉仕活動のことで、ロータリーが1923年に声明を出したことにより端を発しています。ロータリーの1923年の声明では、奉仕と言うものは行動しなければならぬとしています。単なる心構えや時間的な哲学だけでなく、個人もクラブも客観的な行動に表さなければならぬとしています。活動は地域社会が本当に必要としているもの、クラブ会員全員の協力が得られるもの、毎年なるべく異なるもの、会計年度内に完了できるものが推奨されております。

又、地域社会に適切な組織や機関がある場合、他の組織と共通した活動、大規模な活動は他に密接した組織がない場合のみに行う。

2009年社会奉仕に関する新たな声明が採択されました。この声明では、社会奉仕は、ロータリアン一人一人が「超我の奉仕」を実践する機会であるとし、ロータリアン個人にとってもクラブにとっても地域に住む人々の生活環境を高め、公共のために奉仕することは社会的責務であるとしています。そして、ロータリーの発展と共に集团的奉仕活動と継続性が求められるようになってきました。

社会奉仕の理念は大きく4つの柱に分けられます。

1. 人間尊重：社会的弱者への支援、保健衛生、子育て支援、社会治安の向上、才能ある人材の発掘・支援、文化交流による人材育成
2. 地域発展：産業育成 観光の町づくり、街並整備
3. 環境保全：山や野の植樹、森林育成、河川の清掃、歩行者天国、クリーンエネルギー
4. 共同奉仕：国際交流など

これを機会に皆さんも社会奉仕の理念を理解し、有意義なロータリークラブの活動を行っていきましょう。この後、事例の動画を10分程度見る。

― 意見等いただきましたが、紙面の都合により割愛させて頂きました。